

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター  
センター長 上ノ町 仁

## 新規実施項目のお知らせ

日頃より当臨床検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
この度、外部委託先の株式会社エスアールエルより、新たな検査項目の受託開始について案内がありましたので下記の通りお知らせいたします。  
該当する検査項目をご依頼いただく際はご確認くださいませよう、よろしくお願ひ申し上げます。

### 記

■ 実施日 2022年6月23日(木) ご依頼分より

### ■ 新規項目内容一覧

検査項目・コード JLAC10	採血量 (mL)	容器	提出 温度	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
遊離HCG-β (CLIA) (HCG-βサブユニット) 2545000 (5852) 4F090-0000-023-051	採血量 2.0	生化学 茶色 A	室温	2~4	132 ※5	CLIA	0.28未満 (ng/mL)	本検査法 (CLIA法) は、がん再燃の 診断及びモニタ リングでの臨床 使用には適して おりません。

※5：生化学的検査（Ⅱ）判断料

※今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項目名	受託中止日
1706100 (7061)	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (血中)	2022年6月23日(木) ご依頼分をもって受託中止
1812400 (8124)	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (尿中)	

● 遊離HCG-β (HCG-βサブユニット)

妊娠の早期確認、流産、子宮外妊娠および絨毛性疾患の診断、治療効果および寛解の判定などの指標に有用な検査です。

HCGは、胎盤から分泌される性腺刺激ホルモンで、分子量約38,000の糖蛋白です。αとβのサブユニットからなり、βサブユニットはHCG特異性が示されます。意義として妊娠の早期確認、流産、子宮外妊娠および絨毛性疾患の診断、治療効果および寛解の判定などの指標に有用です。

▼疾患との関連

絨毛性疾患、精巣腫瘍

▼関連する主な検査項目

絨毛性ゴナドトロピン (HCG)

▼検査要項 (現法との比較)

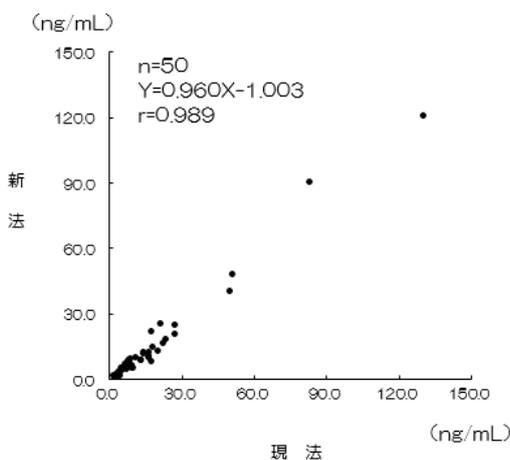
	新	現
検査項目名	遊離HCG-β (CLIA)	遊離HCG-β
採血量 (検体量)	2.0mL (血清0.5 mL)	2.0mL (血清0.3 mL)
容器	変更はありません	生化学 茶色 A
所要日数	変更はありません	2~4 日
検査方法	CLIA	RIA固相法 (IRMA)
基準値	0.28未満 (ng/mL)	0.1以下 (ng/mL)
報告範囲 (単位)	0.28未満、0.28~199、200以上 (ng/mL)	0.1未満、0.1~99000000 (ng/mL)
桁数	有効3桁、整数8桁、小数2桁	有効2桁、整数8桁、小数1桁
検査実施料	変更はありません	132点 (「D008」内分泌学的検査「19」)
判断料	変更はありません	144点 (生化学的検査 (II) 検査判断料)
備考	本検査法 (CLIA法) は、がん再燃の診断及びモニタリングでの臨床使用には適していません。	遊離のHCG-βサブユニットを測定しています。抗体は遊離のHCG-βを認識しています。絨毛性および非絨毛性HCG産生腫瘍のマーカーとして有用です。

●参考文献

Cole LA : Clinical Chemistry43 (12) : 2233~2243, 1997. (検査方法参考文献)

伊吹 令人, 他:日本臨床 47(増刊号) : 1279~1285, 1989. (臨床的意義参考文献)

●相関図



区分	検査方法
新法	CLIA
現法	RIA固相法 (IRMA)